

2月15日アンケートのまとめ（モデル施設以外の皆様の感想）回収率86%

	施設名	氏名	現在の施設の取り組みについて	①事業の概要説明	②特別講演 須藤様	③特別講演 中武様	④3期生次郎丸の里	⑤3期生天神会複合施設	⑥2期生アルテンハイムヨコクラ	⑦1期生本陣園	⑧講師見習い体験者2人の報告について	⑨2人からの地域連絡協議会活動報告	今後の地域連絡協議会参加希望について	その他の感想など
1			既に取り組んでいる	たくさんの施設が取り組みをされている事が知れてよかった	職員一人一人の意識が大切であると思いました。また、腰痛がない人には響かないといわれ、本当にそうだと思います。なので、長期的に取り組んでいかないといけないと改めて思います。	継続しないと効果は出ない止まると元に戻ると教えていただき、私たちの施設でも、ノーリフティング委員会をはじめ活動し始めているので引き続き、長期的に取り組んでいきたいと思えます。	ポイントや休日など楽しくノーリフティングケアに取り組まれていて良いと思いました。	移乗方法の統一と指導方法の統一をするために全体研修や個別対応し、動画マニュアルで取られ、とても勉強になりました。	セルフエクササイズとして、仕事や隙間時間に運動を行えるような掲示物を作成されとても参考になりました。また、皮膚びらん発生件数がボードの活用で減少されたことと、やはり福祉用具の必要性を感じました。	身近な施設でも、腰痛予防への意識する機会を設ける工夫に取り組まれていることを知り、私達も見習って取り組んでいきたいと思いました。	ノーリフティングケアの取り組みを長期的に継続していきたいと強く思いました。	教える人で自身も成長できると学びましたので、施設に持ち帰り、ノーリフティング委員会メンバーと協力し合い他のスタッフにも普及できるようにしたいと思いました。	参加したい	とても勉強になりました。施設に持ち帰り、ノーリフティング委員会を盛り上げられるよう、他のスタッフと協力していきたいと思いました。本日はありがとうございました。
2			無記入	ノーリフティングとって様々な福祉用具を導入しては、出来る職員と出来ない職員がいて室の持ち腐れになったということを良く耳にしたり、見たりしたことはありました。いろいろ取り組みをされているんだと思います。	原理原則、基本が大事というのに、すぐ共感します。組織体制を整えることの重要性、中間層とポジティブになど、とても勉強になりました。ケア方針などをどのように取り組んでいくかについて考えていきたいと思えます。	多くの取り組みに頭が下がります。また、さまざまな失敗談や取り組み内容が聞けて良かったです。ありがとうございます。アセスメント、説明が大事だと思いますので、PDCAではなくAPDCサイクルとOODAの取り組みができればと考えさせられました。また、皮膚トラブルについてはスキンケアも考える必要があるかと思いました。	職員のモチベーションアップをして楽しく取り組みができるとう面白く思いました。	職員の統一した指導の仕方は難しい課題だと思います。どうしても自己流が発生していくと思うので、やはり、継続が大切だと感じました。	元気いっぱい発表有難うございます。取り組み内容が目につく工夫は大事だと思いました。腰痛体操有難うございました。	現場だけでやれることは限られていると思っていますのでトップや融資がしっかりとかみ合うと成果が大きいと感じます。ライト層の取り組みもうまわっているようなので羨ましい限りです。	職員に考えさせ、意見を言ってもらって、なかなか自分の意見を言わない人がどんどん言ってくる人、様々な方がいますよね。教え方、伝え方のスキル向上が自分自身必要だと思えます。ノーリフティングの発音が良かったなと思えました。	さまざまなバックアップが受けられるといいなあと思えます。	その他	介護者がボディメカニクスに全く関心がないように感じる事が多々あります。自分自身の身体の使い方などを意識していないので身体に負担がかかる箇所が固まってしまうのではないかと考えます。
3			取り組みを具体的に予定している	令和5年度の事業は継続しますか？	質問ではありませんが、70歳まで働かれた方の話は本当にわかりやく、目標とさせていたきたいと思えます。	失敗談を含め、非常に参考になりました。今後の運営にも活かさせていたきたいと思えます。	ポイントの仕組みはモチベーションも高まって参考にしたしたいと思います。	ショートムービーのマニュアルなど当施設でも、応用できそうなので参考にさせていただきます。	すきま時間のストレッチなど面白いアイデアだと思いました。	3年目の施設としての基礎固めと後進の指導、勉強になりました。	講師見習いお疲れ様でした。経験を生かしたサポートという点、非常に分かり易かったです。	地域連絡協議会の重要性がわかりました。ありがとうございます。	参加したい	—
4			取り組みを具体的に予定している	今年度からノーリフティングに関わらせていただき、このような取り組みがある事を初めて知りました。これから勉強させていただきますたいと思えます。	理念・目的をしっかりと理解し、ノーリフティングケアに取り組んでいくこと、双方にとって優しいケア、職員間どうしの横のつながりの大切さがわかりました。	失敗や成功を繰り返し、現在も尚成長しながら取り組んでいるモチベーションはとも素晴らしいと思えました。	1年目の取り組みから、楽しくいろいろな課題に取り組んでおり、凄いなと思えました。ポイント制職員のやる気、取り組み施設などが分かり易いと思えました。	具体的なプランニングができており、職員教育の充実が図られており、ケアマネなど施設外との職員との連携が素晴らしいと思えました。家族も安心されたいと思えました。	腰痛予防に対する体操、指導に対する工夫などは明日からでも参考になると思いました。	効果の確認など、さらなる改善、腰痛予防に対する工夫がとて心強いのと思えました。職員全体で取り組んで職員も充実が図れていると思えました。	1年目やこれから参加していくとする施設スタッフにとって、講師の方との関わりはとて心強いのと思えました。指導する立場になることで自己の施設に対する振り返りにもなると感じました。	ノーリフティングケアの普及促進、他施設との情報共有、連携は今後もっと必要だと思えました。	その他	これから、モデル施設の方の取り組みを参考にノーリフティングケアに取り組む、双方にとって良いケアを行っていくと思えます。また、リハビリ職員として身体の使い方や腰痛に体操なども積極的に指導していきたいと思えます。
5			取り組みを具体的に予定している	コロナ禍で、着々と取り組んでいる事業所が増えている現状は素晴らしいと思う。育成システムもしっかり整っているようで、これから取り組む事業所は安心できると思う。	この事業が促進されることで結果的に利用者、スタッフ共に「幸せ」になることが最終的な目的であることが重要であると感じた。目的の捉え方も考え方は人それぞれであるが、答えはひとつではなく、物事の捉え方が考え方が大事であると教わった。	何度も失敗を繰り返して、ここまで成果まで持ってくることは本当に大変だったと思えます。あきらめずに進んでこられたこと、本当に脱帽です。やはり、スタッフがかわるごとに一から指導していくことは大変だと思いますが、しっかりとマニュアル化し、スタッフ全体で取り組むことが大切であると感じました。ありがとうございます。	ノーリフティングケアを促進しながら楽しむことを忘れずに実践されている事。素晴らしいと思えました。ポイント制も面白かったです。これからが楽しみです。	違う地区で取組大変だと思えます。1つの場所でも大変だろうとご苦労お察しします。ですが、地区が近く、互いの協力体制がしっかりとしているよう難しいさをそんざに感じさせない取り組み方をしていると思えました。	メンバーの半数程度の変更から始まり大変だったと思えます。ですが、「やる気」がコアメンバーに感じられ、チーム全体で取り組む施設が良く伝わりました。コロナ禍でも、手作りスライディングシートを作ったり「出来ることを考えて実践する」ができて素晴らしいと思えました。	3年目での進め方は本当にスタッフの気持ち次第だと思えます。長い場合はやる気も落ちていくことも多いはずですが、こちらでは、今まで一番盛り上がりがあったことと、他のスタッフももう、しっかりノーリフティングケアが当たり前になってきていることの証明だと思えます。うちも、そうなるように進めていければと感じました。	取り組みしてから講師見習いの体験は、また違う視点や不安があったと思えます。ですが、一期の頃の経験があるから出来たんだらうと思えます。やってきたからわかる事、困ったことは次の方たちへの力になるので良い経験がされたと思えます。自己成長もより促されたと感じました。	参加施設の取り組みや会合、報告会など、さまざまな活動のバックアップをしていて活動の取り組み施設は安心と感じます。バックアップ大変だと思えますが、これから取り組む施設の手助けを継続していただければと思えます。	その他	今回、参加させていただき、大変参考になりました。ノーリフティングケアの先輩方の悩みや喜びが聞けて良かったと思えます。これから実施していくことの大変さや重要さを改めて気付かされるがします。ありがとうございます。
6			今から取り組みを検討する	今日の研修に参加させていただき福岡県がノーリフティングケア普及促進事業をされていること知りました。とても参考になり、改めて福祉施設当施設でも、是非取り入れていきたいと思えます。	施設の理念に沿ってノーリフティングケアの導入の仕方、なぜ必要なのか、やるからには、継続と職員一人一人の意識づけが大切と思えます。	ノーリフティングケアを実践することで職員の腰痛軽減が出来ていたのは是非、取り入れたいと思えました。	介護職員が高齢になり、身体限界で仕事を辞めざるを得なくなった場合、このノーリフティングケアを取り入れることで長く仕事ができる事ができたらメリット大ありなので是非、取り入れたいと思えました。	ノーリフティングケアの導入にあたり、組織づくり、教育体制、研修からアセスメントプランニングがしっかりとされており、職員の周知に対し動画マニュアルの作成など工夫されとても参考になりました。	発表者の方がとても元気だったので、この施設が、この取り組みに楽しく、教育での取り組みがしっかりとされて楽しみながらできる事を考えられ、腰痛軽減されている活動がとても良かったです。	腰痛予防対策委員会を立ち上げ、見直ししながら職員たちにも実践してもらいながら経験を重ね、職員一人一人が実践できているかを常に把握されている事が継続に繋がって来ていると感じました。ノーリフティングケアを実践することで入居者様の皮下出血等が少なくなった結果ができていたことが効果の証だと思えました。	気付き、学びが明確で分かり易かったです。何のために必要か行動するかが委員会を通していかかマネジメントとして必要。皆が同じ想いでノーリフティングケアを伝えることが大切だと思えます。	—	その他	ノーリフティングケアの実践報告を聞き、効果が出ていた為、是非当施設でも取り入れたいと思いましたが、まずはそれにあたり、施設の現状の把握が必要だと思えます。導入をしっかりとしないと継続は難しいと思えます。まずは導入されている施設の見学に行きたいと思えます。とても参考になり有難うございました。
7			行政	事業の内容が分かり易く序論として良かったと思えます。	ノーリフティングケアについて事業所にどのように興味をもってもらうか考えるうえで学ばせていただきました。	スタッフだけでなく、利用者にとってもノーリフティングケアが有益である事がわかりました。	スタッフの方が前向きに取り組むことができるような工夫がなされていると感じました。	課題を見つけて課題解決へのアプローチのスピード感に感心させられました。	元気があって良かったです。	分かり易い説明だったと思えます。	事業所に本事業を紹介する上で、貴重なお話を聞けました。	本市の事業所からも、コロナの検査キット配布については継続の要望がありますので、県の方に伝えていただいて有難うございました。	参加できない	資料にページ数を振って欲しいです。勉強になりました。ありがとうございます。市内の事業所にも参加してほしいです。 (事務局からのコメント) 冊子は令和4年度報告書として作成したものであり、当日の配布資料として作成していません。また、予算の関係でページ数を入れていません。ご理解いただきますようお願いいたします。
8			今から取り組みを検討する	—	職員の負担！	取組んでいないのでわからない	ポイント制は楽しそう	—	—	—	—	—	—	—
9			既に取り組んでいる	ノーリフティングケアを導入する施設が増えた事、NPOの努力には頭が下がります。	ノーリフティングケアの継続で他の不適切ケアの発見、改善につなげられる。	七転び八起き、どのような取り組みも同様と思うがしつこく続けることが重要と感じた。	ポイントで休日の付与、それを許可した管理者が素晴らしいです。	施設長のリーダーシップの高さで導入が進んでいると感じました。	新人指導にベテランを入れるのは良い考えです。移動によるメンバー交代はうちも悩んでいます。	取り組みをやったりばなしにしないのは重要と思えます。移動を行っているのは素晴らしいと思えます。	答えを教えるのではなく、人材を育てる視点が必要との考えは、自分が自施設でノーリフティングケアを進めるのにも必要と思えました。	横倉施設長の外交力、フットワークの高さには感謝することが多かったです。手探りで始めたことと比べて随分進歩したと感じました。	その他、個人参加でよいなら、施設としての参加は法人の事情で難しいです。	福岡県にノーリフティングケアが進んだのはNPO福祉用具ネットの皆様の努力の結果と思えます。頭が下がります。

10		今から取り組みを検討する	概要は大体理解できた。自施設に持ち帰り検討してみたいと思った。	導入に向けての考え方が参考になった。	自分自身の職種が看護師なので、入所者利スキンケアや拘縮予防の面からノーリフティングによる改善点を聴きたかったので、すぐ参考になった。(腰痛予防だけでなく、利用者、入所者のことを優先したり、勿論、腰痛予防も大事ですが。)	ポイント制という新しい考え方を知り、面白いと思った。	導入方法など参考になった。是非、同法人内でも情報共有していただきたい。	クラスター時のケア対応など参考になった。	色々な対策や支援の方法など参考になった。	講師として教える立場の気持ちや難しさが伝わってきました。人材育成など難しい課題です。	地域の取り組みや職場の状況など参考になった。	その他 日程や参加方法によって考慮したい。	特になし	
11		今から取り組みを検討する	コロナ禍における事業であって、これだけの成果をあげられている事に大変感銘を受けました。	ノーリフティングケアの技術にはばかり注目していたのですが、理念、考え方から取り組む重要性を学ばせていただきました。	一度、委員会の解散を経験されたところから現在の状態まで普及されたことに大きな刺激を受けました。あきらめない、続ける事を学びました。	新しい取り組みに対し、楽しさを加えて実践されており、大変参考になりました。	指導者により、教育内容が異なり、非教育者の混乱へと繋がる事へのアプローチの仕方について学習になりました。	発表者に人を引き付ける魅力があり、そこから取り組みが充実したものであると感じられ、興味を持って学習できました。クラスター状態でも活動をされており、勉強になりました。	施設全体で取り組むにあたり、それぞれの役割をもってもらうことで取り組みに対する意識の向上につながる事を学びました。	行動することで研修内容の意図を理解することの大きさを学びました。人材育成の視点を持つこと。	地域の活発な活動状況を知ること、自施設でも速やかに取り組むべきだと感じました。	参加したい	—	
12		今から取り組みを検討する	—	理念、目的が一致し、リーダーシップをとる職員の人選が大切である。取り組みがもたらす効果をいかにして伝えていくかも大切であると関心しました。	継続することの難しさは、どの施設でも抱えている課題と考えます。熱意を持ったチームを構成することが重要だと感じました。	職員がやる気を出すインセンティブを用意することも効果的と考えます。	指導方法の相違は、当法人でも課題です。ケアの統一という目的のための取り組みとしても有効だと考えます。	感染時にどうするのか、事前に準備しておくことの大切さは実感しています。メンバーの入れ替わりにより、ケアの質が低下しない体制づくりが必要だと感じます。	職員全員が何らかの役割を持つ事で全体の場があがると思いません。笑いも必要だと感じました。	他施設の状況を知る機会は現場職員にとって貴重なものだと思います。管理者だけでなく、現場職員が交流できるきっかけになると感じました。	悩みを解決するためにも、横の連携は非常に大切だと考えます。	その他	—	
13		既に取り組んでいる	理念・目的をもって動いていき、さまざまな研修を受け、取り組んでいかなければならないと驚かされました。(施設がノーリフティングケアを取得するには)	職員が安全で働きやすい職場になり、入居者様にも優しいケアが行えると感じました。ノーリフティングケアを行う事で60代の職員でも安心して働ける環境が作れると思った。	移乗時、福祉用具をしっかり活用することとスタッフの腰痛予防になるため、しっかりと活用するようスタッフに声をかけていき、統一したケアが行えるよう取り組んでいこうと思いました。(皮下出血・刺刺予防にもなる。)	うちの施設でも業務に入る前や委員会の際など腰痛体操をした方がいいかアンケートをとるのもいいなと思った。ノーリフティング休日は面白いなと感じました。	人によって違うやり方の移乗が内容、全体研修、参加できなかった職員は個別対応で統一した移乗のやり方が出来、教育体制が取れるなど感じました。	新人職員を委員会で教育する際に、ベテラン職員が入っていない施設で、内の施設でも、ベテラン職員を何名か入れて新人職員を教育していきたいと思いました。	改善・改革に向けて取り組むためには、古参メンバーは「しっかりチームをマネジメントする事」が大変重要だと私も思いました。そうしないとわからないままだと感じました。	うちの施設では、まだノーリフティングの計画表がないため、今後行う中で他の取り組んでいる施設の資料を参考にし、作成していきたいと思いました。指導していく際は、職員に考えさせ、問題解説が出来るよう心がけていきたいです。人材育成の為に。	私の施設は柳川にあり、柳川・みやま地区介護サービス事業者連絡会より、ノーリフティングケアの勉強会がある事を知らなかったため、今後参加したいと思いました。少しでも職員の腰痛予防になるなら。	参加したい。	—	
14		対象外??	福岡県ノーリフティングケア普及促進事業を知ることが出来て良かったです。	ポジティブと中間層、ポジティブではないの働きかけ、中間層とポジティブに入れ込んでいきたいと感じました。	福祉用具の選定とプランニングの大切さ、複数のデモ機を入れて自施設にあった福祉用具を探せる事を知りました。	朝の始まりが体操からと自ら意識し、体操を取り入れた職員が増えたことが素晴らしいと感じました。	毎日使用する車椅子の変更から行っており、自施設でも可能な取り組みだと感じました。近隣施設ということもあり、とても身近な発表だと思えます。	健康管理での取り組みでセルフエクササイズ、仕事の隙間時間に運動を行えるよう掲示物を作成することは自施設でも可能なのですぐに取り組みたいと思いました。	腰痛予防意識や介護技術の定着が大切だと思います。何に対してもやりっぱなしにせず、効果・結果の確認まで行う事の大切さを知りました。	教える経験を積むことで自信と現場が成長する好循環。腰痛のない労働安全衛生水準の高い施設を目指すという言葉が印象的でした。	検査をして陰性であれば、事業所間の壁を乗り越えられたら嬉しく思います。	その他	一日一回の腰痛予防体操など現場のスタッフが巻き込みながら行いたいと感じました。遊び心や飽きさせない心を仕事業務の中に入れ込みたいです。勉強になった一日でした。ありがとうございました。	
15		今から取り組みを検討する	—	とても共感しております。手段などが目的化されている場面を多々見かけます。職員に対し、年2回の対話会を実施し、理念の周知を狙っているのですが、なかなかうまくいっていませんでしたが、コツコツやっていきたいと思います。	ノーリフティングケアでの挫折からの学び、とても勉強になりました。やはり、簡単ではない。でも、やりがいがありそうです。	楽しんで取り組んでいる姿勢がとても素敵でした。職員がやる気やうまく引き出している感じがとても勉強になりました。	全体への周知には、全体だけの研修ではなく、個別の指導も必要性が高いと感じました。	ストレッチタイム助かりました。人が変わっても丁寧な引継ぎなどされておられ素晴らしいと思いました。また、課題もしっかり引き継ぎ実践し、克服していかれており、とても素敵だなと思いました。	一つひとつの課題に対しても丁寧に対応しておられており、とても素晴らしいと思いました。また、様々なスタッフの巻き込み方がGOODです。やはり、近道はなくコツコツ。早く取り組まないといけないと感じました。	1、取り組みを継続してきて、浸透してきていることがお話を通じて伝わってきました。2教える側の役割の大切さが伝わってきました。ノーリフティングケアだけでなく、介護現場では、さまざまな場面で教える立場になることがあると思いますので、教える事を伝える側のものとして、とても勉強になりました。	横のつながりの大切さ、また、そのために行政に求めること具体的とても分かり易かったです。	参加したい	本日の報告会を職員に見せることは可能ですか?とても有意義なお時間、ありがとうございました。	
16		既に取り組んでいる	福岡県ノーリフティングケア普及促進事業についてはじめて知ることが出来ました。	我々の施設でも福祉機器を少しずつ導入していますが、中間層の考えの職員が多いと思っています。見直すきっかけになりました。	我々の施設でも、一度、二度失敗している状態なので、今後の取り組みでいく中のヒントを得ることが出来ました。	職員全体で取り組むにあたってのユニークな活動、それが興味を持ち、生き生きとした職場を築けていると感じました。発想、ネーミング等が素晴らしいと思いました。	移乗方法が人によって教え方が違う事は自法人でも課題となっています。チェックシートやアセスメントに関しては統一するためのツールとして大変参考になりました。	新人教育の際に、ベテランを巻き込んで行う事は良い気づきでした。また、エレベーターの待ち時間の活用も参考にします。	何の取り組みにしても、巻き込んで任せてみる事の大切や難しさはあると思う中で素晴らしい発表であったと思います。きちんとチームをマネジメントする事。重要性を改めて感じました。上司も部下も小さなことから巻き込んで実践してみたいです。	筑後地域、隣の市を中心にノーリフティングケアの考え方や実践施設がこんなに広がっているとは思っていませんでした。我々も今後内部で巻き込んで可能であれば、この事業に参加できればと感じます。	—	—		
17		今から取り組みを検討する	—	—	—	—	—	—	—	—	—	その他	—	
18		対象外と記載?? 通所なのに..	福岡県ノーリフティングケア普及促進事業の内容を理解できた。	ノーリフティングケア活動は、BCPの一環であることを認識できた。	さまざまな困難に個別に工夫して繰り返して取り入れて、この活動が結実している事がわかった。	腰痛対策での職場の活性化を認知できた。	施設だけでなく、在宅介護の取り組みに期待したい。	—	—	—	地域連絡協議会の活動については全くの無知でした。5月11日福祉用具体験会を楽しみにしています。	—	—	
19		今から取り組みを検討する	取り組みを行っている施設が増え、結果も出ているので参考にしていきたい。	委員会や組織づくりについて学べた。	失敗し、再開時には不安もあったことだが、それを糧に取り組まれているので私たちも前向きに取り組めると思った。	ポイント制は、ノーリフティングに限らず、いろいろな業務に活かしたい。が、我々株式会社で全国に施設があるため、ハードルが高い。形は変わっても参考にできると思った。	同じ筑後地区で病院関連でもお世話になっているので近隣施設で取り組まれていることがわかり頼もしいと思う。モニターで動画を流し、自然と職員の目につくようにすることは参考になった。	元気にポジティブに取組まれており、雰囲気も良いのだろうと思った。実際に取り組む職員さんのモチベーションも重要だと思った。	先ず、発表がとても上手でした。中心メンバーを再編してより効果的に進め、今後の成果についても知りたいと思った。	教える側の取り組みを知ることが出来ました。誰も不安がありませんがどう乗り越えたのか知れてよかったです。	他法人、他施設間での連携が取れているようで、自施設で取り組みを始めるときに安心できると思う。	参加したい	資料にページを打ってください。発表の資料を探すだけで大変です。 アンケートを各発表に対してまとめるのは負担が大きいです。選択式に何かあればコメント記入するなどもっと手軽にして欲しい。 初めてノーリフティング報告会に参加させていただき、他の施設の取り組みを知ることが出来ました。すべてが参考になりました。自施設に必ず活かしていきます。	
20		今から取り組みを検討する	—	ノーリフティングケアのみならず、一つの事に施設で取り組む方向性を参考にしたい。	施設長に紹介してもらい、設備投資も凄いと感じた。うちの施設ではまず無理。	発表を聴くと良い施設ということが伝わってきました。やらされている感がなくて良い	—	—	—	—	—	—	—	様々な障害があり、内の施設では難しいと感じたが、簡単に取組めることを実践してみたい。
21		取り組みを具体的に予定している	知らない事ばかりで、今後の取り組みの参考にしたいと感じた。	法人内で、どのように取組んだらよいか整理が出来た。	現場での工夫や苦勞が理解できた。	ビフォーアフターの写真は伝わりやすいと感じた。	動画は見やすいと思った。	休みが取れないと腰痛が増加した。	中長期的な取り組みは計画書を作成	他者へ指導するには、自ら理解し伝える必要性も改めて感じた。	施設の方の参加が多いが、在宅でも取り組みがあればと思います。	その他 事業所に促したい。	—	

22		今から取り組みを検討する	マネジメントという言葉の意味が解らず、取り敢えず全体の話を聞いていたという感じです。	目的を明らかにし、それを実践することの難しさをよく分かるように話してくださいました。マネジメントに関しても理解できるように話してくださいました。	問題は、「続かない事」。そこにスポットを当て、対策をしていたのが良かったです。あまり、言いたくない事もあったのですが、とても参考になりました。ありがとうございます。	ポイント制のユニークさで職員の心をつかみ、続けていけるノーリフティングケアの良い例を見せていただきました。(しいな、うちでもやりたい。)	すごく、良くなっていているのがわかります。モニターのリポート再生や個別のチェック、再チェック良いですね。	先ず、元氣☺️コロナ禍でありながら、できる事を探して少人数での取り組み、すごかったです。	職員へ任せる取り組みを見て、最終的に目指すところは、次の職員へ任せられるように人を育てていくことだとわかりました。これを目指して頑張ります。	講師としての目線から理解、行う、学びを自主的にマネジメントしていくことの難しさとその成果に触れられて良かったと思います。	■バーンアウト? ダントールがわかりませんでした。介護人材の問題に直接届く活動だと感じました。県に物申す感じが好きです。もっとうまくいけると嬉しいですね。■ケア・仕事の悩みに応じてくれるとっていただきた嬉しかったです。	その他	今回、参加したのは、事業所でノーリフティングを通して、介護用具や介助方法の良しあしを考え直し、職員不足に対して解決するためです。地域連絡協議会は面白いほど活動的なので参加したいですが、上司と相談してからと思いました。
23		既に取り組んでいる	初参加で事業自体を良く分かっていなかったのですが、概要が何となくわかりました。	職員の心理面や行動変容などの話が管理者側の立場から聞けて興味深かったです。	時系列で内容が整理されており、分かり易かったです。	ポイントカードや工務店など楽しく取組まれているので印象的でした。	ショーとムービーマニュアルのアイデアは良く、参考にしたいです。	エレベーターの待ち時間のストレッチは良いなと思いました。	一般職員に役割を持ってもらう事が重要だと思いました。	他施設に講師を派遣することまででされており、いろんな意味で勉強になるなと感じました。	情報交換を活発にされており、他施設、他法人であっても、同じ目的に取り組む仲間なんだと感じました。	その他 管理職でもない、一職員のため、施設に戻って検討します。	—
24		今から取り組みを検討する	データ上でも腰痛軽減になるものだと感じた。	他者の行動変容に結びつけるにはどうすればいいか考えさせられた。	適切な福祉用具の選択も重要だと感じた。	ポイントをためて休日などを与えるというのはユニークな発想だと思った。	組織体制や教育体制がしっかりしていると感じた。	コロナクラスターの状況下においての取り組みや活動というの頭にいれておかなければいけないと感じた。	施設全体が一体となって取り組みをされていたことが感じ取れました。	ゆっくりでもいいという言葉が心に響いた。先ず、計画を立て取り組み始めない事には一歩も進まないと思った。	ノーリフティングケアに取り組む施設が増えてきている事は理解できたが、それが当たり前になるには、まだまだとても時間がかかる事ではないだろうか感じた。	その他	ノーリフティングケアに取り組む施設が増えてきている事かなどを聴いたらよかった。時間がかかるようになることが予想されるが、その為に、他の業務に支障をきたさなかったかや、ノーリフティングのために大きく日常業務の改善をしなければならなかったかなど。
25		今から取り組みを検討する	自分で思っているよりも多くの施設で取組まれている事に驚きました。それに反して言葉の浸透がまだ少ないのも現状だと思いました。	ノーリフティングケアだけでなく、何に動機付けられて行動するのか、何を正しいと思っ周囲を巻き込むのか、改めて考えることが出来ました。	早期離床・早期リハを唱えている現状では、急性期や回復期でも、積極的に取り入れていく方が良いと思えました。	プラスαの付加価値があれば導入は行いやすいが職員からすると目的が不透明にもなりやすいのではないかなと思いました。	勉強会より、ビデオを見る方がライト層に対して最初導入はしやすいと思えました。	介護士とリハビリの視点の違いもあり、他施設との違いも明らかだった。病院としてのモデルにしやすいと感じました。	若手や一般職員だけでなく、役職の方が体操等を実施しているのは、全体に普及しやすいと思いました。巻き込み勇気、任せる勇気、大切だと思いました。	ファットしかわからなくても、頭の片隅にある事で行動が変わるなどモデル施設を参考に徐々に理解が深まればよいと思いました。	楽しみながら活動できる機会や環境設定に期待しています。	2	看護師だからとかリハだからとかではなく、介護のプロである介護士など多職種で巻き込んでディスカッションし、する側、される側 手伝う側ともに生活の質が向上する関係に徹しながらも貢献できるように頑張りたいです。
26		その他: グループ、フレックスポード、スライディングボード使用中だが面倒だと抱える介助している方も居る。	—	どの施設も職員の年齢が上がっている。ノーリフティングケアの取り組みができ、70歳まで働けたととても素晴らしいと思いました。	失敗と工夫を繰り返す。そしてノーリフティングケアの効果につながっている事がとても良く分かりました。	教える体験をつかむことで自分も成長する好循環は何事にも言えると思います。私も実践してみます。	2つの施設を合理的にアクセスやプランニングを行って、とても楽しい勉強になりました。	教育体制の強化は本当に大変だと思う。	チームワークがとても大切だと思いました。少しずつコツコツと行っていくことが大切だと思いました。	まずは計画、実践伝える側、聞く側双方の思いを察するのは3年培ってきたことが素晴らしいです。	他施設への指導、自信をもって...何事にも自分の体験を生かし行っていくのは仕事でも同じなんだと私も気づかされました。	参加できない	—
27		今から取り組みを検討する	—	実際の取り組みの経過を分かり易く説明されとても勉強になりました話面白くとにかく興味をわきました。	失敗体験からの気づき、学びを中心に施設での取り組みについての難しさがよくわかりました。継続させる方法を考えることの大切さを感じます。	ポイント制による休日の特別支給には大変驚きました。施設全体での協力体制を感じました。	—	腰痛予防への体制(見える化)を実践されていること。クラスター発生時の継続支援の検討等、勉強になりました。	効果判定、誰が、いつまでに、などの手順がしっかり機能しておることが分かりました。改善策までを考えることの大切さを感じました。「遊び心」っていうのもいいですね。	—	—	その他	—
28		その他	初めての参加でいろんな活動があることを知りました。	ノーリフティングケアのお話はもちろんですがいろんな意味でも勉強になりましたとても感じるものがある講演内容でした。ありがとうございました。	ノーリフティングケアの成功例だけでなく失敗例も話聞いてとても勉強になりました。	できることはすぐに改善するというのはとても良いことだと思います。ポイント制ということもおもしろいと思う。職員さんのやる気が見えるようでした。	腰痛調査の結果に驚きました。しっかり取組まれているのでとても分かりました。	面談(腰痛者への)セルフエクササイズ、日常生活指導の取り組み大変良いことだと思ひ、参考にしたいと思ひます。	職員同士の連携がとてもよくできているなと思いました。	とても勉強になりました。	色んな活動があることを知りました。	その他	このような取り組みがあっていることは、今回の報告会で知りました。参加させていただいたのも初めてです。そのため理解できていないこともありますが今後勉強させていただきます。他施設の方の取り組みにもとても驚き勉強になりました。ありがとうございました。
29		その他: この取り組み自体初めて知った。また、興味深いと思った。	取り組みそのものを初めて知った。数年間で着実に定着していると思った。	チャプター1、2の内容は今後のマネージングの参考にしたいと思ひました。	取組みの中での失敗談に共感することがとても多くあった。	ポイントを競う方法で定着を狙った取り組みは、介護業界ではあまり聞いたことがなかったの面白い方法だと思った	身体の動かし方の定着方法として、常に動画を流し続ける方法はとても参考になりました。	掲示物も人が集まる所ではなく待ち時間の発生する場にする事でみんなみるようになったと言われていたところは勉強になりました。	全体を巻き込むために、一般職員にも小さなことでもいいので役割を持ってもらうところが印象に残りました。	立てた計画がうまくいかないと、どうしたらうまくいかを計画を見直すことの大切さが分かりました。帳尻合わせのために、家がなくても、少しずつ着実に進めたいという言葉は力をもらえました。	何か一番職員の心に刺さるか?というお話の中で、「表皮剥離がなくなった」という職員と利用者にとってWIN-WINの目的ができるという話が印象に残りました。	その他	NRCには全く関係のない話ですが、講師の方がお話されたポジティブ思考とマイナス思考の話が個人的に刺さりました。参加できてありがたかったです。
30		今から取り組みを検討する	引き続き事業が継続されることでの普及が広がることを期待しています。	そもそも...の話がとても印象に残りました。理念に基づくアクションプランが明確で組織的な取り組み方の参考にしたいです。	失敗から学びPDCAを幾度も実践すること、大変だったと感ずりました。今後も頑張っていたきたいです。	楽しく取り組むこと大事ですね。まずはやってみよう!!は全くそう思いません。ポイント制と休日付与。独自の発送とても面白いです。	—	—	—	—	—	参加したい	介護のみならず医療・看護でも高齢化や身体介護がスタッフの負担になっています。いつか医療・看護でもこのようなテーマがクローズアップされれば願っています。
31		今から取り組みを検討する	コロナ禍でもオンラインや動画配信でサポートされ継続されたこと。それぞれ施設の背景は異なっても継続により結果につながれていること。皆様工夫されているのだと思いました。マネジメントと技術の両輪の大切さ!!	ノーリフティングケアの導入を通じて法人の理念の理解、ケアの質の底上げにもつながっていくことの大切さ。ひとりではできないこと仲間への感謝の大切さ!何事も冷静に判断したうえで前向きに行動につなげていくことの大切さをうかがえました。	長年にわたり取り組んでこられたこと。結果につながるまで大変さが伝わりました。	盛り上げていこうという感じが伝わりました。	有料老人ホームの強み⇒福祉用具の提案につなげやすい。	クラスター時でも腰痛対策への取り組み継続。素晴らしいと思います。	一般スタッフも巻き込む工夫が素敵でした。	—	—	—	—
32		その他: この取り組み自体初めて知った。また、興味深いと思った。医療・看護の場面で取り組みが行えるのか今後検討。	初めて活動内容を知ることができた。	ノーリフティングケアの導入だけでなく、マネジメントの実際を聞くことが出来良い振り返りとなった。	看護の現場での問題と介護の現場での問題に多くの共通点があることが再認識できた。	ポイント制やチーム名など遊び心があり良いと感じた。	2つの施設間での情報共有や取り組み推進等とても分かり易いと感じた。	—	—	—	—	その他	今回初めて参加させていただきました。介護・福祉領域の方々は元氣だと感じました。当院でも入院患者様の高齢化が進み、介助量の増大があり職員の身体的負担は解決すべき課題です。今回の実践報告を聴き、患者、職員双方の負担軽減に向けて組織的にとりこんでいきたいと思ひました。